

『2017 モーターパラグライダー浮力実験安全セミナー開催』

目的：日本特有の多発する水難事故。浮力体未装着による重大事故が多発しています。モーターパラグライダーだけではありませんが、近年のユニット進化に伴う安全対策が必要であり JHF として約 20 年ぶりに浮力実験を行います。また、騒音に伴う苦情は多く、フライトできない地域も増加しています。モラルとマナーを含め、過去の事故情報を考慮した安全セミナー及びフリーディスカッションを行います。



主催：公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 補助動力委員会

開催日：2017年7月23日（※22日懇親フライト会及び技術指導予定）

※雨天決行 実験に関しては危険を伴う気象条件の場合には見合わせる場合あり。

開催場所：琵琶湖（具体的な場所に関しては JHF ホームページをご覧ください）

協力：琵琶湖安全フライト協議会、MK クラフト

参加費：3,000 円（募集人数 30 名）

※参加資格は問いません。JHF 以外の方でも可能。

申し込み締め切り：7月16日（日）

申し込み先：JHF 事務局（参加申し込み用紙を HP よりダウンロードし FAX またはメールでお申し込みください） FAX 03-5834-2089

今回の受講者には JHF より、受講修了証を発行いたします。



《7月22日 懇親フライト及び技術講習会・懇親会》

9:00 MK クラフトエリアへ集合

10:00~15:00 懇親フライト会及び希望者には技術講習会（事前申し込み者のみ）

（技術講習会内容：ライズアップ・トリム操作説明・GPSの活用方法など）

懇親フライトの場合のビジター料金は通常 3,000 円 → 今回は 2,000 円

※浮力体装備は必須となります。レンタルの場合には 1,000 円。

《7月23日 浮力実験安全セミナー》

8:30 受付（受付場所：ローカスショップ 地図は下記掲載）

9:00 開会式・浮力実験説明

実行委員長：伊尾木浩二（進行役）

補助動力委員長 須藤彰（挨拶）

JHF 会長 内田孝也（挨拶）※予定

琵琶湖安全フライト協議会代表 真藤（現地移動説明・注意事項など）

9:30~11:30 浮力実験（終了次第移動）

ライフジャケット装備及びサイズ別で実験

ユニット側 AGAMA 装備など（他社あれば実験実施）

燃料タンクのサイズ（5L、9L、13L）

燃料残量設定等の実験（空、半分、満タン）

※終了次第 MK クラフトエリアへ移動開始。

11:45 騒音試験（MK クラフトエリア）

ローパス、高度 50m、100m、200m、300m とフライト時の騒音記録。

地上でのエンジン騒音テスト。希望者は測定可能。

12:30~13:00 昼食（各自用意のこと）

13:00~15:00 安全セミナー

MPG パイロットセミナー資料（56 頁）

2017 年パイロットセミナー資料配布（56 頁）

過去の事故情報と安全対策 など

15:00~17:00 フリーディスカッション

自由な質問・問題点・JHF への要望など

17:00 終了

